

2010 賀
乙

A HAPPY NEW YEAR

除夜の鐘が鳴る…… 静かな闇の中に… そしてその直後、小声で話す声と幾つかの足音。その足音はだんだん増えていき、次第にひそひそ声も大きくなって、がやがや声となり、遠くには、メガホンで交通整理する誰かの声が鎌倉の夜空に木霊する。あちこちの寺の鐘が時々共鳴しあって、大きく鳴り響くけれど、初詣に向かう沢山の人々の声と足音に押されて、いつしか消えていく……

こうして、また新たな年が明けて行くのを見守ってきました。それは、古くから鎌倉に住み生業を営む私達の毎年の大切な役目です。ミルクホールにとっては、37回目の年明けです。毎年同じように暮れて、何事も起こらないことを祈りながら新しい年を迎える。傷ついたものは、その傷を埋めようとして、希望にみちたものはその希望が無事に叶うように、そしてまた次の新たな年が、私達にめぐって来ますように…… どんなに新しい時代が来ても、どんな豊かな時にあっても、年の初めの願い事は、何か目に見えないもの、私達の予想を超えるもの、私達がまだ知らない邪悪なもの、そういうもろもろのものから、私達をどうぞお守り下さいという、小さな者としての祈りです。夜の闇の中に、不安と、無事を祈る切なる願いと、ささやかな希望が交錯する時。ここ鎌倉にとって、もっとも神聖な夜と朝が来る時です。

ミルクホールにとってこの37回目の神聖な夜と朝は、今のこの時との別れの時間でもあります。幾度も幾度も繰り返された夜と朝。幾度も幾度も繰り返された挨拶。それはこれからもちっとも変わらないけれど、今のこのミルクホールとはお別れです。その時には、見慣れた部屋、崩れかけた壁、慣れ親しんだドアの音、床のきしみ、なにかもかが懐かしく、愛おしく、悲しみを伴うでしょう。

ミルクホールは今のこの時に別れを告げ、
ささやかな希望をもって次の時代へと船出します。
そして私達は、船出の無事を、ただ祈ります。

今年一年、皆さまにとってよいお年になりますよう…
本年もミルクホールを、よろしく願い申し上げます。



COLUMN

鎌倉の猫事情
第九十二話

昨年の危機を乗り越えたグーニー君は、文字通り生き延びたのです。グーニー君なりにその実感があるようです。危険な手術を終えて、住み慣れた家に戻り、ふらふらする自分の足で歩いて、グーニーの大切な守るべきたった一つの財産である、いつもの水飲み場、餌のお皿、砂の入ったトイレ、それらの無事を確かめながら、まずお水を飲み、そしてふうつとため息をついて、温かいソファへ。少しずつ体力を戻していったグーニーは、前にしていた事の一つ一つを確かめているようでした。しばらく出ていかれなかった物干し場へ行って、前のように爪を研いでみたり、今日はもう一歩進んで、塀の上で日向ぼっこをしてほっとしています。前にしていた事、もう無理だとあきらめかけていた事をして、本当に生きていると実感しているようです。しばらく、夜中一人でソファで眠っていると急に飛び起きて大きな声で泣いたりして、私達をびっくりさせました。不安だった夜を思い出すのでしょうか。今、祈りは叶い、グーニーと、スィーピーにとって、11度目の神聖な夜と朝がきました。

グーニー君、明けましておめでとう…

本当にね。



— to be continued

Milk Hall News 2010

2010年 7月 ミルクホール 再生へ

ミルクホール37年間との別れ、そして、次世代への伝言

1972年、ミルクホールが小さな彫金アクセサリーの店として始まって、37年間。危い年月を乗り越えてきました。私達とすれば、この住み慣れたミルクホール、そしてまた、お客様にとっては長年通い慣れた、懐かしいミルクホールと、一度決別し、今年の夏7月より、改築することを決めました。

37年間という年月に多くのお客様に支えられてきました。お客様の中には子、孫と3世代に渡り、来て頂いている方もあります。年月を重ねる間、度々別れもありました。帰らぬ人となった友人や家族の思い出が詰まっているのは私達ばかりではないかもしれません。壊れかけ、古びたミルクホールへの愛着は、とても大きく、改築するには忍びないのですが、ミルクホールをこのまま放置すれば、あと数年で本当に崩壊してしまうでしょう。マスターは、今年60歳、還暦です。今もう一度1972年に還って、ミルクホールを始めた時と同じように、37年前にそうしたように、壁を塗り、柱を建て、一度外した窓やドア、カウンターを組み上げて、ミルクホールを今のこの形に再現し、11月、再びミルクホールを皆様のもとへお返ししたいと思います。

ミルクホールをもう一度再生して、この先も、子や孫の代まで、50年、100年と繋いで行きたいという事が私達の夢です。いつまでもここに残っている事。それが、ミルクホールより、次世代への伝言なのです。

LIVE

1 / 16 sat. 19:30 ~

by HALF MOON

琢磨 仁
琢磨 啓子

HALF MOONの音楽は
愛と平和を歌います。

ライブチャージは頂いておりません。
普段と同様にミルクホールのライブを、お酒と
おいしいお料理でお楽しみ下さい。



Information

ミルクホール、今年のスケジュールは...

毎月25日 ミルクホールタイムス発行

★休業期間中も休まず発行いたします。

毎月第三土曜日 定期ライブ PM7:30より

営業時間・休業日・定休日なし

AM11:00~PM10:30(平日PM9:30)

LUNCH TIME AM11:30~PM2:30

DINNER TIME PM5:30~PM8:30

7月上旬より 改築工事の為休業します。

11月初旬に、オープン予定です。

PHONE 0467-22-1179

FAX 05034882872

e-mail/ info @ milkhall.co.jp

ミルクホールタイムス 総集編

「鎌倉ミルクホールタイムス」

No.001 ~ No.100

ミルクホールタイムスを1976年の創刊号より、100号までまとめた総集編です。人気連載中の「鎌倉の猫事情」が第一話から第一部の終わりまで、他にガラクタ通信、ミルクホール30年の逸話など掲載しています。

¥1800

ミルクホールタイムス定期購読募集

ミルクホールタイムスは、毎月25日に発行しております。定期購読お申し込みの方には、毎月25日郵送いたします。お申し込みは、当店か、ミルクホールホームページにて。お葉書、FAX、メールなど、お待ちしております。

年間購読料 ¥1500



2010 賀
ミル

ミルクホール

骨董・ガラクタ市

蚤の市

ミルクホールの骨董・ガラクタ市のお知らせです。

ミルクホールの蚤の市は、毎月一度テーマを決めて、開催いたしております。

1/23 Sat. 24 Sun. ♣ 古陶磁

1月は、伊万里・古陶磁 根強い人気の伊万里をはじめ、明治・大正時代の印判から、発掘陶磁器までが3割～5割引！

2/27 Sat. 28 Sun. ✂ きもの市

2月は、きもの・古布・古裂 をテーマに...

秋冬のアンティーク着物、帯・半衿などを在庫処分致します。

3/27 Sat. 28 Sun. ♠ 和洋家具

3月は、和洋家具 日本の木のものを中心に。日本の和洋家具・建具、昔の職人の造りの良さが魅力です

4/24 Sat. 25 Sun. ◆ アンティーク

3月は、懐かしいガラス器、蓄音機や、ランプシェードなど

5/11 Tue. --- 16 Sun. ミルクホール 骨董・ガラクタ市 蚤の市
ミルクホール 最後の蚤の市

2010年5月、骨董店の改築工事に入ります。



伊万里・古陶磁

和洋家具

古民芸

アンティーク

♣ 古陶磁

伊万里・古伊万里・
明治ペロ藍・大正色絵等々

- ★★古伊万里そば猪口
- ★★幕末伊万里染付け色々
- ★★明治錦絵七寸皿
- ★★伊万里錦絵小皿5枚組
- ★★織部長皿・瀬戸皿
- ★★古伊万里豆皿・なます
- ★★発掘陶片・山茶碗など
- ★★中国・朝鮮の古陶磁

♥ 古民芸

- ★★大正時代鏡台
- ★★漆お椀・茶托・御膳
- ★★明治道具箱・樽など
- ★★李朝石鍋 珍品
- ★★常滑壺 ★越前壺

... ANTIQUES

♠ 和洋家具

- ★★大正時代ガラス水屋 2段
- ★★カウンターテーブル ミシン脚 2種
- ★★明治・大正時代小箆笥各種
- ★★明治時代衝立・昭和初期衝立
- ★★日本の建具・窓各種
- ★★明治～昭和文机各種
- ★★裁縫台各種
- ★★大正時代ガラスケース各種

◆ アンティーク

- ★★★★額絵いろいろ
- ★★50'S 眼鏡屋ポスター油絵
- ★★蓄音機・レコード盤・針
- ★★大正時代ランプシェード
- ★★大正・昭和初期色ガラス各種
- ★★明治・大正のガラス各種
- ★★デッドストック 洋食器各種

